



ホールから元気な声が漏れてきます。虹のこころ 2 回目の発表会がもうすぐです。ご家庭でも発表会の話が出ていることと思います。子どもたちも楽しみにしていますので、ご都合をつけてお越しいただきたいと思います。

さて、今年もわずかとなりました。皆さんにとってどのような年になったでしょうか。私たちはより良い保育を目指して来年も飛躍していこうと思います。

また、年末年始の休みを利用してお出かけになるご家庭は、事故や怪我



12月予定

- 4日(水) 発表会リハーサル
- 11日(水) 発表会最終リハーサル
- 14日(土) 第2回発表会
- 18日(水) 小学校交流会
- 25日(水) 誕生会
クリスマス会
- 27日(金) 弁当持参日
避難訓練
- 28日(土) 弁当持参日
- 30日(月) 年末年始休暇
～1/3(金)まで
- ☆1/4(土)弁当持参日

お知らせとお願い

・虹のこころ保育園では服の裏に記名して頂いています。大きさも指定させていただいていますが、このところ服のタグに記名したり、小さな字や名前が消えている事もあります。迷子になりやすくなりますので、もう一度確認をお願いします。

服の持ち帰り間違いも多くなっていますので、改善されない場合は服の表に記名することも検討しています。その場合はご理解ご協力をお願いします。

昨年4月の園だよりに掲載させていただきました「手つなぎの大切さ」を再度掲載します。



『手つなぎの親子を見かけるとホットするのは私だけでしょうか。最近あまり見かけなくなり、遠くから「あぶないよ～」と声を掛けるだけの親御さんが増えているように思えます。

実は手つなぎには色々なエッセンスがあるのです。まず、お子さんを事故から守れます。お子さんの気持ちがゆったりします。会話がはずみます。我慢することを覚えます。子どもは興味のあるものに引き寄せられます。いわゆるそれが迷子になる原因です。事故につながるかもしれません。そこで手つなぎをしていれば、公道で注意することやルールを教えてあげられますし、引き寄せられるものがあっても我慢することも覚えられます。我慢はこれからの人生でとても大切なことです。少し我慢が出来れば人の話が聞けます。また落ち着いた姿勢を学ぶことが出来ます。さらにはお子さんを叱る回数が減り、自然と愛着形成ができ、より良い親子関係を築くことができるのです。』

職員外部研修報告から

近年、言葉の発達の遅れが見られるお子さんが増えています。携帯やiPadの普及でこれらに子守りをしてもらい、親が子に言葉を掛けることが少なくなったことも一つの影響とされています。

もう一つは、車の普及で手つなぎが減ったことです。手つなぎをしていると、上記しましたように、必然的に親子の会話が増えます。「きれいな花が咲いてるね」「赤い車が走っているね」など、季節の移ろいも、色の種類も自然に覚えていきます。この親子の会話が想像力も豊かにしてくれたり、場の空気も読める人間にさせてくれるのです。

バギーも忙しいご家庭には大変便利なアイテムですが、こちらもまた密着する事が難しいことで会話が少なくなり、愛着不足やことばが発達しない原因とされています。歩けるようになったら足腰を鍛えるためにも手つなぎを推進します。

このように、良いとこづくしの手つなぎを是非活用していただきたいと思います。

